

文部科学省委託研究事業

平成 21 年度文部科学省生涯学習政策局

「専修学校を活用した就労能力向上支援事業」

「若年就労向上のための建設技能資格・専門教育付与の実践」

1. 事業目的

日本経済の繁栄に世界的な 100 年に一度という「金融危機」が襲いかかり、企業倒産や派遣切りが相次いでいる。経済発展の中で若者は学校を卒業したが「適職が見つからない」「就職活動のやり方がわからない」など、さまざまな理由で就職していない者も多く、これは国家の大きな課題と位置づけられる。

本事業では、神奈川県内および大阪府内の 18～35 歳程度の離職者で建設に関心のある若者をハローワーク横浜、横浜南、川崎（横浜、横浜南、川崎公共職業安定所）、若者の就労意識に精通した特定非営利活動法人ユースポート横濱、よこはま若者サポートステーションおよびJOB カフェすいた、JOB カフェ OSAKA、豊中市地域就労支援センター、大阪府若者サポートステーション、コネクションズおおさかの協力を得て、応募希望者事前説明会を経て 20 名程度募る。「技能資格」を取得することにより、就職しやすい環境を整えるため、浅野工学専門学校（横浜）、中央工学校 OSAKA（大阪）により「玉掛け技能資格」、「小型移動式クレーン運転技能資格」、「高所作業車」、「自由研削砥石」、「酸欠危険作業」の 5 種の「特別教育」技能資格の取得と建設作業従事のための必要知識を得るため、講座「施工法一般」、「CAD 実習」の専門的職業知識を習得し、さらに建設業界支援による企業でのインターンシップを実施し、就業能力の向上を目指す教育プログラムを実践する。受講者ヒアリングとして、本講座受講前に離職した理由や本講座を受講して得たい事柄などを調査し、さらに習得過程や再就職に向けたキャリアアドバイス・就職支援や再就職後の定着状況も調査しフォローアップを行う。

また、本事業は「玉掛け技能資格」、「小型移動式クレーン運転技能資格」、「高所作業車」、「自由研削砥石」、「酸欠危険作業」を取得し、実務的に専門的職業知識「施工法一般」、「CAD 実習」を習得でき、ジョブ・カード作成、履修証明書も得られ再就職につながるという画期的事業である。

2. 事業概要および事業実施内容

2. 1 事業概要

本事業では、神奈川県内および大阪府内の 18～35 歳程度の離職者で建設に興味のある若者をハローワーク横浜、横浜南、川崎（横浜、横浜南、川崎公共職業安定所）、若者の就労意識に精通した特定非営利活動法人ユースポート横濱、よこはま若者サポートステーションおよびJOB カフェすいた、JOB カフェ OSAKA、豊中市地域就労支援センター、大阪府若者サポートステーション、コネクションズおおさかの協力を得て、応募希望者事前説明会を経て、20 名程度募った。「技能資格」（特別教育）を取得することにより、就職しやすい環境を整えるため、浅野工学専門学校（横浜）、中央工学校 OSAKA（大阪）により「玉掛け技能資格」、「小型移動式クレーン運転技能資格」、「高所作業車」、「自由研削砥石」、「酸欠危険作業」の 5 種の「特別教育」技能資格の取得と建設作業従事のための必要知識を得るため、講座「施工法一般」、「CAD 実習」の専門的職業知識を習得し、さらに建設業界支援による起業でのインターンシップを実施し、就業能力の向上を目指す教育プログラムを実践した。

(1) 教育プログラム・教材の開発内容

「技能資格」（特別教育）を取得し「建設知識」を習得させるため、「玉掛け技能資格」の学科として 5

時間 (60分×5コマ)、実技4時間 (60分×4コマ)。「小型移動式クレーン運転技能資格」の学科として9時間 (60分×9コマ)、実技4時間 (60分×4コマ)。「高所作業車技能資格」の学科として6時間 (60分×6コマ)、実技3時間 (60分×3コマ)。「自由研削砥石技能資格」の学科として4時間 (60分×4コマ)、実技2時間 (60分×2コマ)。「酸欠危険作業技能資格」の学科として5.5時間 (60分×5.5コマ)、特別教育補講として5.5時間 (60分×5.5コマ)を行った。

講座として、建設分野の専門的職業知識として「施工法一般」を12時間 (60分×12コマ)、CAD実習として12時間 (60分×12コマ)開講した。

受講者ヒアリングとして、ハローワーク横浜、横浜南、川崎 (横浜、横浜南、川崎公共職業安定所)、特定非営利活動法人ユースポート横濱、よこはま若者サポートステーションおよびJOBカフェすいた、JOBカフェOSAKA、豊中市地域就労支援センター、大阪府若者サポートステーション、コネクションズおおさかの協力を得て募った受講者に対し18時間 (60分×18コマ)受講前に実施した。

習得過程や、再就職に向けたキャリアアドバイス33時間 (60分×33コマ)・建設業界支援による企業での「インターンシップ」・就職支援を行い、さらに再就職後の定着状況も調査しフォローアップも行う。年度末には事業報告会を開催し、本事業性かを公表する。また、報告書、CD-ROMでの配布する。

(2) 講座等の内容・構成・募集人員・講座数等

①募集人員

建設に関心のある18～35歳程度の者、20名程度

②講座内容

「玉掛け技能資格」(特別教育)

学科 60分×5コマ=5時間

実技 60分×4コマ=4時間

「小型移動式クレーン運転技能資格」(特別教育)

学科 60分×10コマ=10時間

実技 60分×6コマ=6時間

「高所作業車技能資格」(特別教育)

学科 60分×6コマ=6時間

実技 60分×3コマ=3時間

「自由研削砥石技能資格」(特別教育)

学科 60分×4コマ=4時間

実技 60分×2コマ=2時間

「酸欠危険作業技能資格」(特別教育)

学科 60分×5.5コマ=5.5時間

「特別教育補講」

60分×5.5コマ=5.5時間

実技 60分×6コマ=6時間

「施工法一般」

60分×12コマ=12時間

「CAD実習」

60分×12コマ=12時間

キャリアアドバイス

60分×51コマ=51時間

123時間

③取得資格等

- ・「玉掛け技能資格」(特別教育)
- ・「小型移動式クレーン運転技能資格」(特別教育)
- ・「高所作業車技能資格」(特別教育)
- ・「自由研削砥石技能資格」(特別教育)
- ・「酸欠危険作業技能資格」(特別教育)
- ・「施工法一般」(講座)
- ・「CAD 実習」
- ・「ジョブ・カード作成」
- ・「履修証明書」

「玉掛け技能資格」の学科として「クレーンに関する知識」「玉掛けに必要な力学に関する知識」「クレーン等の玉掛け方法」「関連法令」と実技として「クレーンの玉掛け」、「運転のための合図」。「小型移動式クレーン運転技能資格」の学科として「原動機及び電気に関する知識」、「小型移動式クレーン」、「関連法令」と実技として「小型移動式クレーン運転技能資格」。「高所作業車技能資格」の学科として「高所作業車の作業に関する装置の構造及び取り扱いの方法に関する知識」、「原動機に関する知識」、「高所作業車の運転に必要な一般事項に関する知識」、「関係法令」と実技として「高所作業車の作業のための装置の操作」。「自由研削砥石技能資格」の学科として「自由研削用研削盤、自由研削用といし、取付け具等に関する知識」、「自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法に関する知識」、「関係法令」と実技として「自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法」。「酸欠危険作業技能資格」の学科として「酸素欠乏の発生の原因」、「酸素欠乏症の症状」、「空気呼吸器等の使用の方法」、「事故の場合の退避及び救急そ生の方法」、「その他の酸素欠乏症の防止に関し必要な事項」と実技として「酸素欠乏等の発生の原因」、「酸素欠乏症等の症状」、「空気呼吸器等の使用の方法」、「事故の場合の退避及び救急そ生の方法」、「その他酸素欠乏症等の防止に関し必要な事項」を行った。

講座として、建設分野専門的職業知識習得のために「施工法一般」を行う。さらに、施工図面の知識習得のため「CAD 実習」も行った。

受講者ヒアリングとして、本講座受講前の離職した理由や本講座を受講したい事柄などを調査しさらに習得過程や再就職に向けたキャリアアドバイス・建設業界支援による企業での「インターンシップ」・就職支援や再就職後の定着状況も調査しフォローアップを行った。

(3) 平成22年度以降の事業展開の予定(自校・他校・地域との関係)

本年度幹事校である学校法人浅野工学園〔横浜〕が実施予定の「建設関連技能資格」を活用した就業能力向上支援事業を活用し、次年度以降各都道府県の「建設業協会」、および「建設系専修学校」の協力を得て、若者の再就職のチャンスを与えたい。

本事業は「建設関連技能資格」を取得し、実務的に専門的職業知識「施工法一般」、「CAD 実習」を習得でき再就職へつながるといった画期的な事業である。

2. 2 事業実施体制

(1) 実施委員会の構成

氏名	所属・職名	役割等	所属機関の URL
高橋 茂男	浅野工学専門学校 校長	委員長	http://www.asano.ac.jp/
小松原 学	職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会 校長	副委員長 技能資格 WG リーダー	http://www.fuji-kkc.ac.jp/
川島 誠	職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会 教官	キャリアアドバイザー 技能資格 WG	http://www.fuji-kkc.ac.jp/
岩永 牧人	特定非営利活動法人 ユースポート横濱 理事長	育成 WG	http://www.youthport.jp/
石川 正行	山崎建設(株) 工事部 課長	技能資格 WG	http://www.yamazaki.co.jp/
阿部 幸夫	大成建設(株)横浜支店 建築部 部長	講座 WG	http://www.taisei.co.jp/
平上 秀明	中央工学校 OSAKA 教務部建築系 主任	育成 WG リーダー	http://www.chuoko-osaka.ac.jp/
今泉 清太	麻生建築&デザイン専門学校 教務部 学科長	育成 WG	http://www.asojuku.ac.jp/
中村 正明	浅野工学専門学校 教務部長 建築工学科 教授	講座 WG リーダー	http://www.asano.ac.jp/
後藤 啓一	浅野工学専門学校 事務長	講座 WG	http://www.asano.ac.jp/
加藤 直樹	浅野工学専門学校 就職部長 建築工学科 教授	キャリアアドバイザー 育成 WG	http://www.asano.ac.jp/

(2) キャリア・コンサルティング担当者（自立支援アドバイザー）の配置(若者対象コース)

加藤 直樹	浅野工学専門学校 教授	・キャリアアドバイザー NCA-006-016(日本経 団連キャリア・アドバイ ザー) ・ジョブカード講 習登録証 08-13-0226103	http://www.asano.ac.jp/
川島 誠	職業訓練法人 全国建設産業教育訓練 協会 教官	キャリアアドバイザー	http://www.fuji-kkc.ac.jp/

(4) 事業実施協力機関 (他の専修学校や企業等)

機関名(専修学校は「学校法人名」及び「学校名」を併記)	都道府県	役割等
学校法人 浅野工学園 浅野工学専門学校	神奈川県	全般・幹事校
特定非営利活動法人 ユースポート横濱	神奈川県	受講者募集・育成 WG
職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会	静岡県	技能資格 WG キャリアアドバイス
学校法人 中央工学校 中央工学校 OSAKA	大阪府	育成 WG
学校法人 麻生塾 麻生建築&デザイン専門学校	福岡県	育成 WG

(5) 事業のスケジュール

内容	5・6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施委員会		○		○		○		○		
連絡会議			○	○○	○	○○	○	○○	○	
受講者募集				⇔						
受講者ヒアリング				⇔						
教育プログラム開発			⇔							
玉掛け技能資格 取得				⇔						
小型移動式クレーン 運転技能資格取得				⇔						
高所作業車技能資格 取得				⇔						
自由研削砥石技能資 格				⇔						
酸欠危険作業技能資 格				⇔						
キャリアアドバイス										
施工法一般(講座)					⇔	⇔				
CAD 実習						⇔				
インターンシップ							⇔			
就職支援								⇔		
事業報告会									○	

3. 事業の成果

本事業では、「若年者就労向上のための建設技能資格・専門教育付与実践」をテーマにハローワーク（横浜、横浜南、川崎）、特定非営利活動法人ユースポート横濱、JOB カフェすいた、JOB カフェ OSAKA などの機関の協力を得て、横浜では県内在住男性で無職の2名、大阪では市内在住の無職の男性3名の応募があり開講された。

■ 「技能資格」(特別教育) 講座(横浜、大阪共通) について

「玉掛け技能資格」、「小型移動式クレーン運転技能資格」、「高所作業車」、「自由研削砥石」、「酸欠危険作業」の5種の資格を取得させ、雇用され得る能力環境を与えた。

■ 「施工法一般」の講座（横浜、大阪共通）については

- ・ 社団法人建設業協会関西支部発行のイラスト「建築施工」による疑似体験
- ・ 2級建築士、施工管理技士の問題にて知識レベルを確認し深める。
- ・ 実施の流れを施工ビデオにて全体の流れを確認し自分としての感想を述べる。

施工管理講座第1回

- ① 仮設・地下：杭打設、地下掘削。
- ② 地下躯体：地下躯体施工、1階床打設、地下躯体準備。
- ③ 地下躯体：鉄骨製作建方、地上SRC躯体施工。

施工管理講座第2回

- ① 仕上（躯体工事より仕上工事へ）、防水、内装仕上、外装仕上。
- ② 設備、施工（設備工事、インフラ接続、足場解体、外構）
- ③ 施工ビデオ（地下施工）、学んだキーワードを軸に全体の流れを確認する。

成果：基礎知識がしっかり学ぶことができました。現場作業の流れ、安全作業の大切さ、種々の施工方法を学ぶことができました。

■ 施工法一般（CAD実習）

CADはJW_CADを用いて実習した。横浜では「やさしく学ぶJW_CAD」((株) エクスナレッジ)を用いた。具体的講義内容を示す。

施工法一般(CAD実習)第1回

- ① CADの操作、線の引き方、線の処理、伸縮及びコーナー処理（レイヤー・グループ・線種・線色・他のCADとの違い及び比較説明）。
- ② 敷地測量図の書き方。木造の平面図コピー（用紙の決め方、グリッド（通芯）の書き方、線種・線色の決め方説明及び実習）。

施工法一般（CAD実習）第2回

- ① 敷地測量図を書く。複雑な敷地測量図をコピーする。
- ② 平面図のコピー（データの取り出し及び取り込み）。

成果：図面を書くのに必要な手順、また、定められた条件の中でできる限りの希望に添える設計をすることなど学んだ。

■ キャリアアドバイス（横浜、大阪共通）

☆私のライフプランとキャリアデザインを考える ～20代・30代の人生を考えよう～

教育内容

- ① ライフプラン（人生設計）とは
- ② ライフプランの3大項目（健康・家庭経済・生きがい）
- ③ ライフプランの進め方及びライフプランの表に目標・計画を書いてみよう
- ④ 私はどのような生き方（ライフスタイル）で20代、30代を送りたいのか
- ⑤ グループ討議
- ⑥ 私のキャリアデザインを考える
- ⑦ 私にとって働くとは
- ⑧ 年代ごとのライフプラン、キャリアデザインの発達課題
- ⑨ キャリア開発とは
- ⑩ 求める人材（人物）像、能力の把握
- ⑪ 仕事の棚卸（自己理解）

- ⑫ 自己分析をして自分を知る
- ⑬ キャリアデザイン表

☆グループで体験する、職場で活かす「学ぶ力」と「対話力」

今日の目的。フィンランド教育の特徴って。「学ぶ力」とは何か。「対話」とは何か（1）。

「対話」とは何か（2）。 「対話」とは何か（3）。2つのコミュニケーション。国語の中で問題解決力を育てる。ワーク。グループで話し合い。人はどう考えているのだろうか。

☆応募書類の作成、適職選びについて、履歴書用紙、職務経歴書作成ツール用紙、職務経歴書用紙、就職活動に必要なマナーを身につけよう ～会社訪問後のマナー～

- ① マナーとは
- ② 応募先に電話をかける時のマナー
- ③ カバーレター（送付状）の書き方
- ④ 封筒の書き方
- ⑤ Eメールの書き方
- ⑥ 訪問時の身だしなみ
- ⑦ 企業訪問時と訪問後の心構え
- ⑧ 面接を受ける時の注意事項
- ⑨ 入社後の職場で欠かせないビジネスマナー
- ⑩ ビジネス文書の作成の仕方

成果として、これからの「人生設計」、「雇用され得る能力開発」、「コミュニケーション力」、「ライフイベントにおける棚卸」を学び、受講者全員が「就労能力の意欲向上」を感じたとの受講後の回答が得られた。

4. まとめ

本事業は、平成21年度専修学校を活用した就業能力向上支援事業で、「若年者就労向上のための建設技能資格・専門教育付与の実践」として行った。

その要点は、次のとおりである。

「技能資格」（特別教育）を取得することにより、就職しやすい環境を整えるため、浅野工学専門学校（横浜）、中央工学校OSAKA（大阪）により「玉掛け技能資格」、「小型移動式クレーン運転技能資格」、「高所作業車」、「自由研削砥石」、「酸欠危険作業」の5種の「特別教育」技能資格の取得と建設作業従事のための必要知識を得て、施工法一般の座学、CAD実習、キャリアアドバイスも受け、建設業界支援による企業でのインターンシップを経て就業能力を向上させた。横浜での受講生のうち1名は、建築施工会社へ入社させることができ、他1名も現在生コンクリート会社技術課への入社を希望し、求人を待っている。

また、大阪での受講生3名は「技能資格」を取得し、施工法一般及びキャリアアドバイスを受け、企業でのインターンシップを経て希望職種の求人情報を収集しているところである。

本事業により得られた大きな成果として、若年者の就労能力を向上させるには、資格取得や専門教育の付与も重要であるが、個々の人物に対する「キャリア教育」を行い「精神的自立」をいかに促して「雇用され得る能力」を高められるかである。

これからの取り組みとして、小、中、高校、専修学校、大学などあらゆる教育機関で、さらには、社会全般で共通の「キャリア教育」を行える「社会環境」の整備が必要であることを述べておきたい。